

6W-9

周辺分布の高周波成分に着目した帳票識別法の一検討

村上明彦, 岩城 修

(株) NTT データ通信

1. はじめに

書式帳票の自動登録を簡便にするには、帳票の文字・罫線を正確に入力認識し、罫線の位置を正確に抽出する必要がある。...

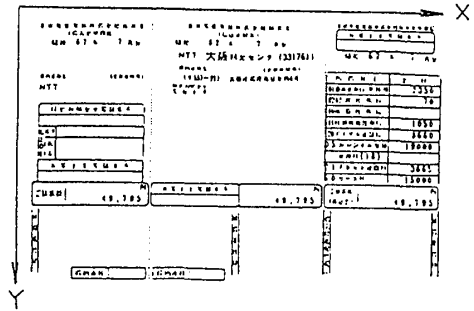


図1 帳票例

2. 罫線の抽出手法

- 帳票中の罫線部分を急峻な傾斜を持つ線として抽出する。① 入力データの縦横比を考慮し、傾斜角を一定にする。② 傾斜角を一定にする。③ 傾斜角を一定にする。

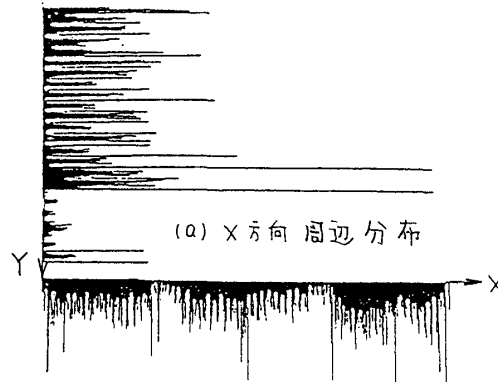


図2 周辺分布

3. 実験と結果

(1) 実験条件: 図1の帳票を用いて、傾斜角を一定にする。 (2) 実験結果: 図1の帳票を用いて、傾斜角を一定にする。

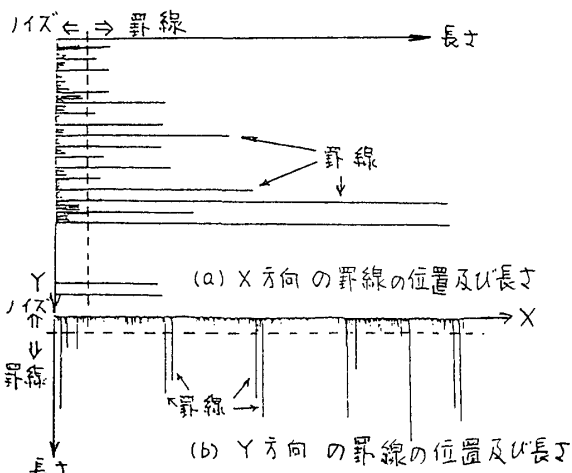


図3 罫線抽出結果

4. まとめ

入力帳票の周辺分布の高周波成分に着目し、傾斜角を一定にする手法を用いて、帳票の罫線を正確に抽出する。

1) 秋山, 増田: "新聞記事における文字領域抽出法" 昭57信学全大1297(1982)